

2016年10月17日

関係機関の長 各位

東京薬科大学
学長 笹津 備規
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、生命科学部 分子生命科学科において生物系の教授を下記の要領で公募することになりました。

つきましては、貴機関関係者にご周知頂くとともに適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

東京薬科大学生命科学部は、日本で最初の生命科学部として1994年に発足し、本年設立22周年を迎えました。本学部では、分子生物学、化学、薬学、医科学、環境科学、工学、農学など生物に関連した広い教育・研究を行っており、卒業生は企業や大学の研究者、技術者として、また公務員や教員などとして各方面で活躍しています。分子生命科学科は、生命科学における分子レベルでの先端的な基礎研究を行い、またその成果を教授することにより、創薬を含む科学・技術の発展と社会に貢献できる人材を育成します。

本公募では、生化学・分子生物学を基盤とした研究から生命のしくみの解明や創薬への展開を目指して、熱心に研究・教育を行っている方を求めます。特に私学における教育・研究と運営に熱心に取り組む方を望みます。なお、将来的に講義の一部を英語で実施する可能性があります。英語でより良い講義の実施を目指す方を求めます。

1. 公募の職名等

- (1)職名及び人員 教授 1名（常勤・任期なし）
- (2)担当研究室 分子生命科学科 生物系研究室*（現 細胞情報医科学研究室）
*平成29年度より生命医科学科から分子生命科学科に異動する予定。
新しい名称は未定。なお、研究室には助教1名が在籍しています。
- (3)担当予定科目 学部における講義（生化学・分子生物学あるいは細胞生物学領域の科目等）
及び大学院における講義、実習、研究指導等

2. 応募書類

- (1) 履歴書（写真貼付）
 - (2) 業績書（原著論文、総説、著書、学会発表等）
 - (3) 科学研究費等外部資金の受領実績（過去10年間）
 - (4) 主要業績の別刷またはコピー（10編以内）各1部
 - (5) 現在までの研究概要と今後の抱負（3000字以内）
 - (6) 現在までと今後の教育に関する理念と抱負（2000字以内）
 - (7) 推薦書2通
 - (8) その他選考の参考となる資料（教育実績、学会活動、特許、社会への情報発信、アウトリーチ活動、ティーチング・ポートフォリオ、アカデミック・ポートフォリオなど）
- 注）(1),(2),(3),(7)は本学書式を参照のこと（本学HPからダウンロード可）。

<http://www.toyaku.ac.jp/about/employment/teaching>

応募書類は返却致しません。封筒には「分子生命科学科 教授選考応募書類在中」と朱書し、簡易書留またはレターパック 510、国外からは EMS 等でお送り下さい。なお、選考過程においてセミナー等を行っていただく場合があります。この際旅費等は応募者負担とさせていただきます。

応募期限： 2016 年 12 月 5 日（月）必着

着任時期： 2017 年 4 月 1 日を予定

書類提出先：〒 192 -0392 東京都八王子市堀之内 1432 -1 東京薬科大学 人事室宛

問い合わせ先：東京薬科大学 人事室 Tel. 042 -676 -5358 E-mail: jinji @toyaku.ac.jp